



本会は、大正10年に福岡県歯科医師会門司支部として発足後、昭和22年に社団法人門司歯科医師会となり、更に平成25年から一般社団法人門司歯科医師会（以下、「本会」）に移行し、現在に至っております。

本会の目的は「健康で生きがいのある地域社会の発展にすること」で、その為に様々な事業を行っております。

(1) 地域歯科保健啓発事業

歯と口の健康週間事業、8020高齢者よい歯の表彰、  
「いいな、いい歯。」週間普及啓発事業

(2) 学校歯科保健啓発事業

よい歯の学童表彰・図画・ポスター・標語作品の募集と表彰  
校長・養護教諭との研修懇談会

(3) 歯科保健医療推進確保事業

休日、年末年始救急歯科医療  
訪問歯科診療所照会

(4) 各種健診事業（北九州市等からの委託事業）

妊産婦歯科健診、1歳6か月児歯科健診、親子歯科健診、3歳児歯科健診、  
4・5歳児歯科健診、歯周疾患検診、後期高齢者歯科健診

(5) 他団体への協力事業

出前講演、健口相談、各種会議 等です

本会会員向けには、安心、安全な歯科医療を地域の皆様に提供する為、学術研修や医療安全対策研修会を開催しております。

また、通院困難な方にも安心安全な歯科医療を提供する為、多職種連携研修会（在宅医療・介護を担う全ての職種との連携の為の研修会）にも協賛しております。

「お口の健康は長寿の秘訣」。近年、歯周病と糖尿病との関わり、がん患者さんや通院困難な高齢者の口腔衛生管理の重要性、オーラルフレイル（口腔の機能の虚弱）問題など、歯科と全身の関わりに注目が集まっております。

本会は、歯科医療を通じて、地域の皆様のQOLの維持・向上に貢献できるよう努力していく所存です。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

一般社団法人門司歯科医師会  
会長 新田 洋司